

COVID-19 感染に関するマスク着用ガイドンス

2022年3月14日変更の概要

- [保健省によるマスク着用命令](#)（英語のみ）と[州知事の声明](#)（英語のみ）で行われた変更に合わせて内容を更新しました。

はじめに

マスクを着用することで、周りにいる人たちとあなた自身を守ることができます。今回のパンデミックに対応する中で、時期や場所によっては、マスクを着用することで、人から人への COVID-19 の感染拡大を大幅に減らすことが可能で、命を守り、経済活動を安全かつ賢い形で行い続けることに役立つことが分かりました。ワクチン接種を最新の状態にすることやマスクを着用するといった、積み上げ式の感染予防戦略を行うことで、感染率が高い時期には特に、病状の重症化を防ぎ、医療システムで病床がひっ迫する可能性を下げるすることができます。

Centers for Disease Control and Prevention（CDC、疾病管理予防センター）によると一部のマスクやレスピレーターは他のものと比べて保護率が高く、また一部は、他に比べて着用しているのがつらく、ずっと着用することが難しいと感じる場合もあります。一番大事なのは、ご自身にとって快適で良い形で保護できる、顔にぴったり合ったマスクまたはレスピレーターを正しく着用することです。[マスクやレスピレーターの種類](#)については、CDC のウェブサイトさらに詳しい情報が載っています。

下にドレープが付いたフェイスシールドは、発達の、行動的、医療的にマスクの着用が難しい人が使用することができます。布のドレープが付いたフェイスシールドは、チャイルドケア、デイキャンプ、K-12（幼稚園年長～高校）の子供たちも、顔にぴったり合ったマスクの着用が難しい場合に使用できます。[学校（K-12）、チャイルドケア、幼児教育、青少年育成、デイキャンププログラム](#)（日本語）におけるマスク着用に関する情報については、Department of Health（DOH、ワシントン州保健局）のガイドンスをご覧ください。さらに詳しい情報については、CDCのサイトにある[特定グループに該当する人々への配慮について](#)をご覧ください。DOHは呼吸用バルブや通気口のあるマスク、または1層のバンダナやネックゲートルの使用を推奨していません。

職場では、特定の種類のマスクまたはレスピレーターを求められる場合があります。Washington State Department of Health（DOH、ワシントン州保健局）および [Washington State Department of Labor & Industries](#)（L&I、ワシントン州労働産業局）（英語のみ）公開のガイドンスに従って、呼気弁付きのレスピレーターの使用が可能な場合もあります。

マスクに関するよくある質問については、[州保健省のマスクに関するウェブサイト](#)（英語のみ）のリストをご覧ください。

現在の義務事項と保健に関する命令

以下に示した、現在政府機関からの命令により、人々は下記のような特定の状況ではマスクを着用することが義務づけられています：

- [医療現場](#)
- 矯正、拘置施設（成人の刑務所や拘置所）
- [公共交通機関](#)（英語のみ）

ワシントン州 Department of Health による命令

[Secretary of Health Mask Order](#)（保健長官によるマスク着用命令）（英語のみ）は、ワシントン州内での[医療現場](#)や成人の留置、拘置施設でのマスク着用を義務づけています。これはワクチン接種状況に関係なく適用され、例外、免除事項も限定的です。各個人がこの命令に従う責任を負っています、ただし事業者は、自社の従業員や顧客がこの命令をしっかり守るようにする責任も負っています。追加の情報については、以下の命令内容をご確認ください。

連邦政府の命令

公共交通機関における必要条件是、[Centers for Disease Control and Prevention order](#)（[疾病管理予防センターの命令](#)）（英語のみ）に記されています。この命令では、空港、船舶、フェリー、電車、地下鉄、バス、タクシー、ライドシェアといった、あらゆる公共交通機関や、その交通網の中心地にいる乗客にマスクの着用を義務づけています。公共交通機関の事業者は、全ての乗客が乗降時、移動中にマスクを着けるよう義務づけなければなりません。[法的権限に関するCDCのウェブサイト](#)（英語のみ）には、さらに詳しい情報が載っています。

CDCでは、公立または私立の学校（K-12）機関、または乳児保育や教育/幼児教育プログラムが運営するバスやライトバンでのマスク着用は義務づけていません。学校機関や幼児教育プログラムでは、それぞれの判断でバスやライトバンでの乗員のマスク着用を義務づける場合があります。バス移動に関する詳しい情報については、DOHのガイダンスである[学校（K-12）、チャイルドケア、幼児教育、青少年育成、デイキャンププログラムにおけるCOVID-19感染の減少に向けた必要条件とガイダンス](#)（日本語）をご覧ください。

ワシントン州知事の声明

顧客や従業員などを抱える事業者に対する責任、期待事項の情報は、知事の[声明 20-25.19 COVID-19 ワシントン州の対応について](#)（英語のみ）と、[声明 21-08 – 労働者の安全について](#)（英語のみ）に記載されています。

ワシントン州労働産業局と知事の声明

上に示した知事の声明では、ほとんどの職場ではマスクの着用は義務づけられていませんが、それでも民間事業者は、自社判断によるマスク着用の義務づけは可能です。[各場所での規則](#)を守ってください。さらに、[知事の労働者の安全に関する声明（英語のみ）](#)に従い、自らに健康リスクがある、または COVID-19 の症状の重症化リスクがある人と同居する一部の従業員については、マスク着用が必要となる、または着用を選ぶ場合があります。労働者には、自分自身、家族、地域社会を守るためにマスクを着用する権利があります。2021 年に、議会は上院代替法案 5254 を可決しました、これは公共衛生の緊急時に労働者がマスクを着用する権利を保護するもので、この保護事項は現在、[Revised Code of Washington（RCW、改正ワシントン州法）49.17.485（英語のみ）](#)で体系化されています。

職場についての詳しい情報は、労働産業局の [COVID-19 感染予防に向けた必要条件とガイダンス（英語のみ）](#) と [労働者のフェイスカバー/マスクの必要条件に関する COVID-19 でよくある質問（英語のみ）](#) をご覧ください。

地域の公共衛生機関当局

地域の保健当局は、管轄下の地域で感染の拡大を管理し防ぐため、保健命令を出す権限を持っています。この命令は、州全域での命令と比較して厳しくなる場合がありますがそれより緩くなることはありません。[地域の保健機関（英語のみ）](#)を確認し、地域内で出されている保健命令に従ってください。

推奨事項

上記では、現時点の、特定の場所でのマスク着用を必要条件として維持している情報を示していますが、以下では、配慮していただきたい、一般的な公共衛生の推奨事項に関する情報を示しています。

非医療現場で人が密集する場所でのマスク着用の推奨

以下の状態では、実行可能な場合、室内でのマスク着用を推奨します。下記の分野別ガイダンスをご覧ください。

- [ホームレス支援施設（英語のみ）](#)
- [民間船舶（英語のみ）](#)（例えば[商業漁船（英語のみ）](#)、貨物船、クルーズ船など）
- 倉庫、工場、食品包装や食肉処理施設など、仕事柄身体的な距離をとるのが厳しいような[混み合った職場環境（英語のみ）](#)
- 労働刑服役者施設、仮設住宅、青少年更生または拘置施設、臨時労働者宿泊施設など、混み合った居住施設内の共有生活エリア（寝室は除く）
- 成人拘置所、刑務所、青少年更生、青少年拘置施設内で収監された人がいる室内の場所（法廷など）。

上記のような混み合った場所に住んでいる、あるいは仕事をしている方も、このような場所にはいない時（例えば地域の外にいる場合）は、一般の方向けと同じ推奨事項に従っ

てください。保健当局は、アウトブレイク発生時など特定の状況下ではマスクの着用を義務づける場合があります。

医療現場以外で、人々が集まる場所（会社や組織など）では、施設内でマスクの着用が義務づけられる場合があります。これらの場所では、構内でマスク着用を義務づけるかどうかを定める際、以下の項目全てを検討してください。

- その場所での感染のしやすさ
 - COVID-19のワクチン接種が[最新状態](#)ではない人は、COVID-19に感染しやすく、重症化の可能性が高くなります。
 - [特定の持病](#)がある人々は、COVID-19の症状が重症化するリスクが高まります。
- その場所での換気の状態。冷暖房空調設備がある施設とない施設の両方に対する詳しい情報と換気のオプションは、[COVID-19感染を減らす為の換気と空気の質\(wa.gov\)](#)（英語のみ）と[CDCによる建物での換気について](#)をご覧ください。
- その場所での人々の身体的距離の取りやすさ
- その場所でCOVID-19感染アウトブレイクが疑われるまたは発生した時。医療現場以外の人々が混み合う場所でアウトブレイクが起こった場合、室内でのマスク着用を強く推奨します。
- CDCとDOHは、地域内の感染レベルが高い場合、ワクチン接種状況に関係なく、室内で全ての人々がマスクを着用することを推奨しています。[CDC COVID-19地域での感染レベル](#)をご覧ください。

これらの施設においては、人々がマスク着用を選ぶ場合、その着用をやめさせてはなりません。個人のマスク着用に関する推奨事項とリスクに基づく配慮事項については以下をご覧ください。

個人のマスク着用に関する推奨事項

症状がある人、検査結果が陽性の人、またはCOVID-19感染者との接触があった人は、[COVID-19検査が陽性の場合に行うこと（英語のみ）](#)、および[COVID-19感染者と接触した可能性がある場合に行うこと（英語のみ）](#)、[COVID-19症状についてのフローチャート](#)に従って、マスクを着用して下さい。各個人は、自分がいる場所で義務づけられている場合はマスクを着用しなければなりません。情報と必要条件については、[現在の義務事項と保健の命令](#)の箇所をご覧ください。

上記の状態に当てはまらなくても、個人の意思や、個人、地域レベルの感染リスクに関する情報提供に応じて、各自がマスクを着用する場合があります。これらの場所では、各個人がマスクを着用するかどうか決める際、以下の項目全てを検討してください。

- 個人のワクチン接種状況、その家族、友人や周りにいる人のワクチン接種状況。COVID-19のワクチン接種が[最新状態](#)ではない人は、COVID-19に感染しやすく、重症化の可能性が高くなります。

- COVID-19 症状の重症化リスクが高まるような、個人の[持病](#)の状態、その家族、友人や周りにいる人の持病の状態
- 自分がいる場所の状況（混んでいる、換気が悪いなど）
- CDC と DOH は、地域内の感染レベルが高い場合、ワクチン接種状況に関係なく、室内で全ての人がマスクを着用することを推奨しています。[CDC COVID-19 地域での感染レベル](#)をご覧ください。

COVID-19 に関する追加情報とリソース

[ワシントン州の現在のCOVID-19状況](#)（日本語）、[Inslee州知事の声明](#)（英語のみ）、[症状](#)（英語のみ）、[感染拡大の推移](#)（英語のみ）、[検査を受ける方法と時期](#)（英語のみ）に関する最新情報を随時ご確認ください。詳細は[よくある質問](#)（英語のみ）をご覧ください。

人種/民族性や国籍そのものが、COVID-19のリスクを高めるわけではありません。しかしデータでは有色コミュニティの人たちはとりわけCOVID-19の影響を受けていることが示されています。これは人種差別、特に構造的な人種差別の影響によるもので、これにより一部のグループは自分の身やコミュニティを守る機会がわずかしかありません。[偏見は病気との闘いの役に立ちません](#)（英語のみ）。正確な情報を他の人と共有し、うわさや誤情報が拡散しないようにしましょう。

- [ワシントン州保健局2019年新型コロナウイルスのアウトブレイク（COVID-19）](#)（日本語）
- [ワシントン州のコロナウイルス対応（COVID-19）](#)（日本語）
- [自分の地域の保健担当部門または管轄地区を探す](#)（英語のみ）
- [CDCコロナウイルス（COVID-19）](#)（英語のみ）
- [アクセシブルな、聴覚障がい者向けのフェイスマスクの作り方（HSDC）](#)（英語のみ）

ご不明な点がありますか？COVID-19 情報ホットラインにお電話ください：1-800-525-0127

対応時間：月曜の午前6時～午後10時、火曜～日曜および[州の祭日](#)（英語のみ）は午前6時～午後6時。通訳サービスを利用する場合は、応答時に#を押して、**希望の言語をお伝えください**。ご自身の健康状態、COVID-19検査、または検査結果についてのご質問は、医療機関にお問い合わせください。

本資料を別の形式で入手したい場合は、1-800-525-0127までお電話ください。耳の不自由な方は、711 ([Washington Relay](#)) に電話、またはcivil.rights@doh.wa.govにメールを送信してください。

添付 A : 用語集

医療現場

[Secretary of Health's Mask Order \(保健長官のマスク着用命令\)](#) (英語のみ) によると、医療現場や長期介護現場とは、一部の例外を除き、人々に対面医療サービスを提供する為に主に利用されている、あらゆる公共、個人の場所を表す。そのような場所が病院など主に医療サービス提供で利用される施設内にある場合は、その施設全体が医療現場、または長期介護現場とみなされ、フェイスカバー命令の例外、免除対象として全施設内でフェイスカバー/マスクを着用しなければならない。そのような場所が食料品店内の薬局や学校の保健室など、主に別の目的で利用される施設内にある場合は、医療現場、長期介護現場とは、医療サービス提供のために主に利用される場所のみが対象となり、施設内の他のエリアは含まない。主に医療サービスの提供として利用されるエリア内では、フェイスカバー命令の例外、免除対象として、フェイスカバー/マスクを着用しなければならない。以下で除外されている場合を除き、医療従事者とは、[医療専門職資格認定の必要条件](#) (英語のみ) に明記された資格を持つ個人、および法律によって医療サービスの提供を認められた無資格の個人を表す。室内の医療現場では、医療専門職の人々に加え、全ての従業員と訪問者がマスクを着用することが義務づけられている。

以下は、施設全体が医療現場、長期介護現場とみなされる場所の追加のリストである：

- 救急治療施設。病院などを含むがこれに限定されない
- 長期救急治療施設、
- 入院リハビリ施設、
- 入院型の問題行動医療施設。診断、治療施設、居住型療養施設、薬物利用者更生施設などを含むがこれに限定されない、
- 居住型長期介護施設。老人ホーム、支援型居住施設、成人用介護施設、資格を持つ地域居住者介護サービスや支援を提供する場所、強化介護サービス施設などを含むがこれに限定されない、
- 移動型クリニック、その他医療サービスを提供する車両、
- 外来型施設。透析センター、内科医オフィス、問題行動医療施設（精神科医、メンタルヘルスカウンセラー、物質使用傷害専門医のオフィス）などを含むがこれに限定されない、
- 歯科衛生施設、
- 検眼、眼科施設、
- 薬局（小売店内にあるものは除く）、
- マッサージ療養施設（これは、スパ、ウェルネス/フィットネスセンターなどの非医療現場内でマッサージが行われる指定エリアを含む）、
- カイロプラクティック施設
- 助産施設、単独型助産所、
- 隔離、待機施設、
- 外来医療センター、
- 救急センター

- ホスピス医療センター、そして
- 在宅医療、在宅介護、個人的介護、またはホスピスケアのサービスが有償労働者により提供される場所。

医療現場、長期介護現場とみなされない場所は以下の通り：

- スポーツや観戦イベントまたはその他の集会が行われる場所（有資格の運動トレーナーが選手にケアを行う場合を含む）、ただし、指定の救護所エリアなど、主に医療サービスの提供のために利用されるエリア（すなわち医療現場）は除く。
- 医療サービスの提供が主体ではない、Department of Children, Youth & Families（DCYF、子ども・若者・家族局）の認可する児童養育施設、
- 人に医療サービスを提供しない研究施設、
- 動物医療の現場、
- 動物管理施設、
- 非営利型の動物愛護協会、そして
- マリファナ小売店、医療マリファナコンサルタントがサービスを提供する場所を含む。

医療施設が、屋外でのマスク着用を義務づける場合、施設の業務規則に従うこと。詳細については上記の「[各場所での規則](#)」の情報を参照のこと。詳しいガイダンスについては、[感染源管理のガイダンス](#)（英語のみ）と、特定の医療介護施設への訪問についてのガイダンスを含め、[医療現場におけるCOVID-19感染予防](#)（英語のみ）のページを参照のこと。

各場所での規則

事業者、組織、施設、建物には、構内または施設内でのマスク着用について、独自の規則を定める権利がある。事業者は、[L&Iによる指示](#)（英語のみ）の全ての必要条件に従うことが義務づけられており、[保健長官のマスク着用命令](#)（英語のみ）よりもさらに厳しい形で、（屋外など）現場でのマスク着用を義務づける場合がある。

地元の保健当局も、地域内の感染を抑えるために、さらに厳しいマスク着用命令を出す場合がある。これらの規則は、[保健長官のマスク着用命令](#)（英語のみ）よりもさらに厳しくなる場合はあるが、それより緩められることはない。

さらに一部には、マスクの着用が必要な、着用を選ぶ、そして着用を続ける人がいる。たとえ州や地域のマスク着用令が出ていなくても、彼らには、公共の場でのマスク着用を選ぶ権利がある。自分、家族の身や地域を守るためにマスクを着用することを選んだ人を尊重すること。マスク着用を続ける人は、身分確認などの目的で、一時的にマスクを外すよう要求される場合があることに注意すること。